

神稜 '04-3月号

ようやく春めいた気候となり、木々の息吹きが聞こえてくるような時期となりました。「山へ行こお～」
今冬も山の遭難事故で大騒ぎとなりました。関学WV部が福井県の山で閉じ込められSOSを発信し、大掛かりな救助が繰り広げられました。雪山でのいろんな判断がいかに難しいか、判断ミスですればどれだけの関係者に迷惑、費用がかかるか、色々と考えさせられる事故でした。反面、16名の多人数で雪山に行ける羨ましさも有ります。山岳部も転勤、退職等で部員が減少し、例会も立てにくくなってきています。その分津川さんを取り巻く山仲間が頑張っておられます。私達も負けないう山へ行きましょう。

【山行記録】

1. シビレ山、丹生山(兵庫50山)、帝釈山 (12月20日)津川さん伊藤と山仲間
しんしんと降りしきる雪に包まれたシビレ・丹生・帝釈登山。山頂から南には六甲連山、明石大橋、西には雄岡、雌岡山が遠望でき眼下には衝原湖の湖面が見渡せるといった素晴らしい眺望でした。(黒田記)
帰路、鈴蘭台の北区区民センターに寄り、菅田さんの「野の花・山の花の写真展」を見てきました。
2. 有馬四十八滝巡り 1月30日 津川、伊藤、大塩、高見、菅田と山仲間 総勢16名
1週間前に猛烈な寒波があり、新聞に百間滝の凍っている写真が掲載されたが、その後気温が上がりどうなっているやら。有馬ロープウェイ駐車場に集まったのは14名。菅田さんは遅れるとか。白石谷の百間滝はそこそこ凍っているが今にも崩れそうな感じ。紅葉谷へ移動し七曲の滝へ。途中で菅田夫婦に出会う。こちらのほうがよく氷がついていたが水が流れいまいち。1週間遅かった。紅葉谷ハイキングコースを極楽茶屋へ。途中より雪道となり木々には霧氷がつき素晴らしい。ドライブウエーを通り六甲山頂經由魚屋道(トトヤミチ)を有馬へ下山。金泉の湯が体を温めてくれました。冬の裏六甲も良いところです。
3. 四国 寒風山(m)・伊予富士(m) 2月20日夜～22日 詳細は添付
橋本(平)(由)、津川、高見、西川、伊藤
2/20 19:30別所SAで合流。姫路西から山陽道、瀬戸中央道經由四国松山道豊浜SAに0時到着。仮眠。
2/21 伊予西条よりR11經由新寒風トンネルを出てすぐに左折。旧道經由旧寒風トンネル出口駐車場着。
登山口～桑瀬峠～伊予富士～桑瀬峠～寒風山～桑瀬峠～登山口 テント泊(宴会)
2/22 橋本夫妻早朝帰神 石鎚温泉入浴 石鎚神社 前神寺(四国64番札所)見学後淡路經由帰路。
4. 三濃山(兵庫50山+8山) 2月29日 津川、高見、秋山、伊藤 他山仲間12名
別所SAに車4台集合。2号線經由相生より北へ瓜生羅漢の里駐車場へ。キャンプ場も有り相生市民憩いの場所らしい。沢沿いの林道を進み三濃別れを右へ山道となり、池を過ぎ求福教寺の裏を登ると山頂に出た。アカガシの古木に雨水を注ぐ給水塔が有り黄色のタンクは景観を削ぐが、相生湾まで見える展望には満足。帰路は親切なおばさん二人ずれに尾根コースを教わり、地図まで貰い鉄塔を左への助言をしてもらう。それでも鉄塔、送電線の読図ミスで行きすぎてしまい危うく遭難。最初の鉄塔まで引き返し正規コースへ。感状山城跡、瓜生羅漢見学駐車場へ下山。相生のペーロン温泉(?)入浴後解散。
5. 六甲山 柚谷～摩耶山～市が原～菊水山～鴨

【山行予定】

1. マレーシア・Mt. キナバル(4095m) 津川さん計画
4月10日～17日 11名
メンバー 津川夫妻、大塩、高見、渡辺、秋山 山仲間:西川、土井夫妻 伊丹:松本、山下
2. 北海道 利尻岳 津川さん計画
時期:05年7/e頃(会社の夏季連休利用) 日数:①4泊5日、②5泊6日
費用:約10万～16万円行く方法によりかなり費用に差が出ます

【トピックス】

1. 若林洋司氏 名電へ転勤

1月16日付で名古屋製作所人事課へ転勤されました。

2. 大塩満氏 定年退職

3月31日付で定年退職されます。

3. 中塚洋二氏入院

病気治療のため4月中旬まで三菱病院に入院されています。

4. 菅田さん「野の花・山の花の写真展」

その1 須磨区民センター(須磨区中島町)

4月7日(水)～4月18日(日)・・・月曜は休館日です。

その2 西区民センター(西区糞台5)

4月21日(水)～4月28日(水)・・・月曜は休館日です。

5. 兵庫国体へのお願い

兵庫県山岳連盟より競技役員派遣要請が来ています。

縦走競技: 布引中学校をスタート、天狗道經由摩耶山掬星台をゴール。

クライミング競技: ポートアイランドのワールド記念ホール。

山岳競技初の都市型開催であり、初の室内クライミング競技と言う事で注目されています。

全国から監督・選手370名集まり、競技役員も148名必要となります。

競技役員148名中、地元山岳連盟から127名必要です。協力戴ける方は伊藤まで連絡お願い致します。

・国体山岳競技の期間 2006年9月30日(土)～10月3日(火)

・事前役員研修 概ね5回程度

手弁当のボランティアですがご協力お願いします。